

	タイトル	サブタイトル	内容
39回 22・4・6 (火) 西部明宏	既製間仕切と言えパ ーティション 講師 コマニー(株)様	既製間仕切を積算するに あたり解りやすい内訳の 作り方とは	・ブース矢可動間仕切での取合いや注意点 ・表面仕上、ガラスなど積算のポイント ・パーティションの移り変わりなど (断熱・遮音・クリーンルーム他)

質問に対する講師の回答及び補足説明

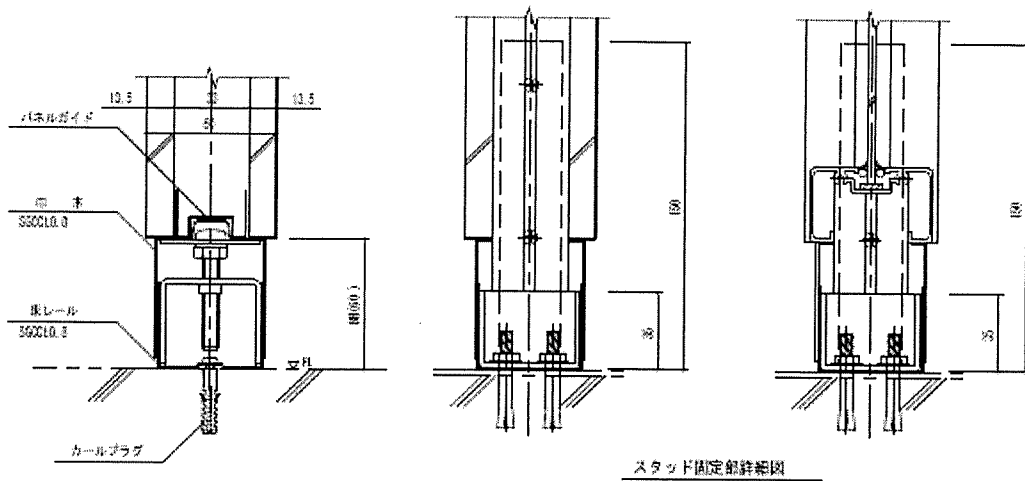
番号	質問事項	回答及び補足事項
1	製品代・取付・運搬・経費に分けて見積を作成され ますが、製品によつての比率をご教示ください。又 施工日数(1人当りの1日の施工面積)を教えてください。	<参考> 比率は、材料75% 施工15% 運搬10% 程度です。 歩掛は、2人1組 30~40㎡程度です。
2	製品の説明をお願いします。 <input type="checkbox"/> パーティションの種類 <input type="checkbox"/> 表面材の仕様・バリエーション <input type="checkbox"/> 最大高さは決まっていますか。	①スチールパーティション(大壁式) カラー鋼板・化粧鋼板・転写フィルム貼 CH=5500 ②アルミパーティション カラー鋼板・ポリ鋼板 CH=4500 ③ローパーティション クロス・カラー鋼板 H=2090 ④スライディングウォール 焼付塗装鋼板(遮音一般) MDF・ポリ合板(一般タイプ) 大型遮音CH=7000 薄型遮音CH=4000 一般タイプCH=3000 ⑤トイレブース ポリ合板・メラミン樹脂化粧板・焼付塗装鋼板・ オレフィンシート貼 H=2700 以上です。
3	改修・模様替え等で設計図面に転用可能は既設を流 用と、記入される事が多いのですが、実際はどの程 度が使えるものなのでしょうか？	「パーティション」は、基本的に流用可です。 但し、既設CHより高くなる場合は追加部材が必要 となります。「ローパーティション」は、基 本的に流用可です。但し、高さ変更の場合は 流用不可となります。 「スライディングウォール」は、同一メー カー・レイアウト・高さであれば、パネルレール は流用可です。但し、下地補強は必要となりま す。 「トイレブース」で、先付建具屋さんのトイ レブースは、ほぼ流用不可です。後付工法パネ ル厚40mmタイプであればパネル流用出来ま すが、ドアはメーカーにより形状が異なるため、新 設となります。
4	補強方法(カタログありますか)の質問です。 <input type="checkbox"/> h1100等のタイプの床との固定方法 <input type="checkbox"/> 天井までのタイプ [®] の天井裏の補強方法 <input type="checkbox"/> 補強方法による増額金額はどう設定しますか	別紙参照ください。 基本的に下地補強は別途(建築工事)です。

5	パーティションの見積に対して、ガラスは見積に含んで頂いていますが、対応できないガラス(見積から除外する)も種類によってはあるのでしょうか。	ほとんどの種類に対応可能です。厚さは、一重ガラスは14mmまで、二重ガラスで片面8mmまでです。
6	同様に表面材(フィルム等)についても、対応出来るものと出来ないものはどのようなもののでしょうか。	ダイノックフィルムや飛散防止フィルムなどフィルム対応は可能です。パーティションの表面材で、天然木突板は対応出来ません。木製学校用間仕切で、地場産指定は対応が出来ません。
7	間仕切の吊り金物で、天井ふところ内にある吊り金物にボードが張ってある詳細図を見ますが、なぜ吊り金物にボードが張ってあるのでしょうか。	遮音タイプの場合は、天井裏も遮音壁にしないと音が天井裏から廻り込んでしまう為に、ボードを張る(遮音壁)必要があります。
8	既製間仕切(可動間仕切含め)の吊り金物はパーティション工事で対応出来るのでしょうか。積算見積を依頼する際に吊金物は金属工事としていますが。工事区分の概要を教えてください。	薄型スライディングウォール(t50~80)の場合は、天井フトコロ高さがH=1500まではパーティション工事で対応可能です。H=1500以上は別途(建築工事)でお願いします。 大型スライディングウォール(t100以上)は、パネル重量が重い為、別途(建築工事)でお願いします。
9	解体とりこわしで発生したスチールパーティション等のリサイクルについて、貴社に於いては再利用されるのでしょうか。(スクラップもしくは最終処分でしょうか。)	マテリアルリサイクル・サーマルリサイクルをして対応しています。

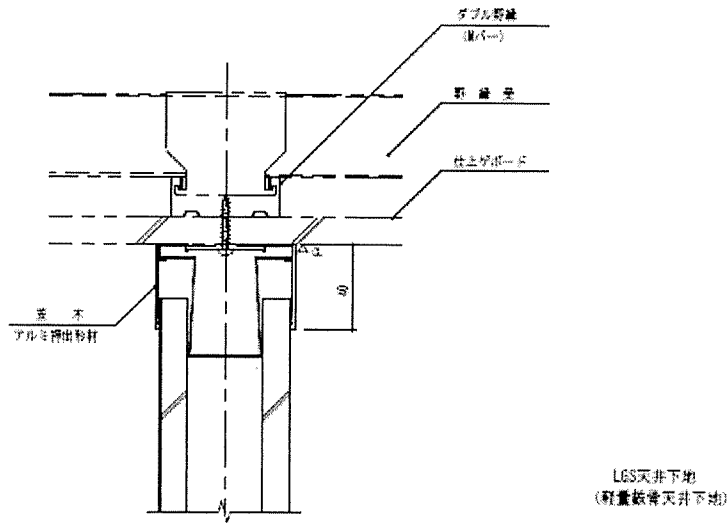
4 補強方法(カタログありますか)の質問です。

- h1100等のタイプの床との固定方法
- 天井までのタイプの天井裏の補強方法
- 補強方法による増額金額はどう設定しますか

一般パーティション床納まり H1100等の床固定方法(自立式パーティション)



天井までのタイプの天井裏の補強方法



補強方法による増額金額について

※基本的に、下地補強は別途になります。(建築工事)